

2024 年 6 月 25 日

実践女子大学・実践女子大学短期大学部
教員研修 実施報告書（Web 公開用）

1. 所属	文学部 英文学科
2. 職名・氏名	教授 佐々木真理
3. 研修期間	2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日
4. 研修先機関（国名）	国立大学法人 お茶の水女子大学 ジェンダー研究所
5. 研修課題名	20 世紀冷戦期のアメリカ社会と女性作家
6. 研修経過 （月単位で記載してください） 例）4 月上旬～5 月下旬：	4 月 研究課題に関する資料収集と分析 5 月 研究課題に関する資料分析と考察 6 月～7 月 単著執筆 8 月 単著全体の推敲 9 月 単著論文の資料分析と考察 10 月 単著論文の執筆 11 月 単著論文の推敲 12 月 単著初校の校正 1 月 単著再校の校正及び単著論文初校の校正 2 月 研究発表の準備 3 月 単著三校の校正及び研究発表実施
7. 本研修で得られた成果等（論文・学会発表含む）	単著『アーシュラ・K・ルグィン——新たなる帰還』（三修社） 単著論文「アメリカ女性作家と優生学思想—ハナ・ウェブスター・フォスターからジーン・ウェブスターまで」（『実践英文学』76 号） 研究発表「アメリカ女性作家とユートピアの表象」（お茶の水女子大学ジェンダー研究所 研究協力員研究報告会 2024 年 3 月 5 日）

8. 所感	長年の研究課題であったテーマについて集中して取り組むことができ、非常に実りのある研修となった。単著を刊行できたのは特に大きな成果と言える。また、お茶の水女子大学ジェンダー研究所においては、研究分野の異なる、さまざまな国籍の研究者と交流し、意見を交換することができ、今後の研究に関する新たな着想とヴィジョンを得たのも有意義な経験となった。
-------	---

※A4 1枚～2枚以内で作成してください。